

一先ハ田崎辭決ヲ見ルニ至リ
然レニ會社側リ同日復タ同組合ニ計策并義三郎ハ一就
昔未時向中他部工場ニ至リ組合入会ノ勸誘ヲ爲シタルヤ
實アリトテ解職シタル處ノ組合員ハ一旦辭決ヲ遂ケタル矢
先斯ル單ナル理由ノ下ニ解雇ヲナス如キ必々令社ニ殊
意ヲ付テ組合加入者ハ早晩職ノ運命ニ遭遇スル所ナ
レハ之ヲ対策ヲ講セサルベカラズトシ共五日後幹部令ヲ開キ
友記要求ヲ提出スルニ決シ改由ヲ代表トシテ交渉セシメトス
ルモ令社ノ不三者ノ存在ヲ拒絶シタル爲メ松井義三郎
大井辰之虎 齊藤建之虎ノ三名ヲ組合代表トシテ重役ニ
令見申込メリ
令社ハ組合ノ存在ヲ認メズ再ハ交渉ヲ拒絶シタル

要求 條件

第一條 日給ニ割増

第二條 解職手當ハ勤続三ヶ月以上六ヶ月未満ハ日給四十日
以上一ヶ月ヲ増ス毎ニ二日分加算

第三條 退職手當ハ勤続一年以上ハ日給二十日令以上一ヶ月
ヲ増ス毎ニ一日分加算

第四條 重役ノ意志ヲ達セズ組合運動ノ目的ヲ妨グル
独断ノ行爲ヲ執ル友記工場主任ハ會社ノ不利益ト認

メ排ハス

一製鐵工場主任 一造船運搬工主任 一造船取付工主任
尚令會社職工總數五千百廿二人(臨時工約四百名ヲ含ム)令年
議参加人員ハ約六百八十(樓法造船工組合主任トナリ本業派
二同共ニ其數約五百人ト認メラル)而シテ工場以外ノ干渉團體